

minä perhonen + 百草 つくりの回生 X-1「森の音、風の唄」 2025.3.15(土) → 3.30(日)



11:00→18:00, 休廊日: 3.18(火), 3.26(水)
デザイナー 皆川 明 在廊日:
3.20(木・祝), 3.21(金, 17:00まで)

会期中3.15(土), 16(日), 20(木・祝)の3日間は予約制
・11:00-15:00のみ、15:00以降は自由入場
・その他日程は終日自由入場

ご予約は3.2(日) 10:00より開始いたします
詳細は特設サイトをご覧ください

百草

イベント

チカクのトーク

2016年「つくりの回生V」より始まった「チカクのトーク」。今回はOYAさんのお料理とドリンクで昼と夜の2回開催いたします。昼はアフタヌーンティー、夜はお食事とともに、和気藹々とお話が弾むことでしょう。

日時 3/20(木・祝)
昼の部: 13:00-14:30
夜の部: 18:00-19:30
場所 ももぐさカフェ
料金 昼の部: 7700円 (food・1drink付)
夜の部: 11000円 (food・1drink付)
定員 各回20名

ご予約について
3/1(土) AM 10:00より
百草オンラインショップにてチケット販売開始
※チカクのトークにご参加のお客様は、当日の来廊予約は必要ございません。
※たくさんのお客様にご参加いただけますよう、ご予約はお1人様1回のみ、昼か夜のどちらかをお選びいただけますようお願いいたします。

OYA

多治見市住吉町で『Teryori Oya』として和食を中心としたごはん屋を11年間営む。2024年末で店を閉じ、2025年6月、百草で『OYA (仮)』として新たにオープン予定。
現在はももぐさカフェ内でプレオープン営業中。
Instagram: @teryori_oya



出張カフェ・販売

3/15(土)-3/30(日) ※3/20、3/27、3/28は休み
OYA(軽食・デザート・ドリンク)
3/15(土)・3/16(日)
洋菓子ルボ(珈琲、生搾りジュース、焼菓子、ケーキ)
3/20(木・祝)
タイベイシャオツウ(ルーロー飯、台湾スパイスチャイなど)
3/21(金)
Organic Vegan Sweets
(veganアイスクリーム、スコーン、コンフィチュールなど)
3/23(日)
パン屋 二兎(いろいろなパン)
3/27(木)・3/28(金)
mimosa(クラシックドーナツ、サンドイッチ、焼菓子、ドリンク)

『森の音、風の唄』

風とは暮らしに流れる心の動き
光は暮らしの特別なできごと

ゆるやかに流れる時と瞬きの時の中で暮らしは紡がれ、そこに刻まれる風景は人々の心象に記憶される。つくりの回生を重ねるなかで時が繋がりに流れていくことから生まれる想いが、唄のように軽やかな旋律に感じられる。

走りつづけて

ミナベルホネンの百草での企画展「つくりの回生」が10回目を迎えた。その間、陸上部出身だけあって、先を走る皆川さんの背中は見えなくなってしまったけれど、百草も何か小走りが続けている。皆川さんは初回から僕の工房に通ってくれ、絵付けを1000枚はしてきたのではないだろうか。途中から粘土も触り始め、立体作品も制作している。焼物のコラボレーションだけは僕も必死で伴走し、今展は実に沢山の半立体作品が揃った。皆川さんの焼物制作もデザイン画のように迷いなくなってきた、作品は生き生きとしている。今展のコラボはアートピースが多く、ミナベルホネンとのコラボは器中心となり、新作も充実している。成長し続けているミナベルホネンの全容を一度にお見せすることは難しくなってきたので、今年から期間を空けて二度に分けて展覧会を開催することにした。春の芽吹きと秋の名残。まずは春の姿をどのようにお見せできるか楽しみである。



出品内容

* minä perhonen
new! "omoteura tote bag"
thank you very badge / ハギレセット / basket bag / bucket bag
パニーニバッグ / pocket bag
usagi cushion / onomekaman / inukuma / トレイ / サーモマグ / book cover
タオル / 手ぬぐい / ラグ / インテリアファブリック / 靴 / カットソー
[2025→spring / summer collection]
ブラウス / ドレス / スカート / パンツ / ニット / カットソー
デニム / 靴下 / バッグ / コサージュなど

* 皆川 明・minä perhonen × 安藤 雅信
皆川 明: アートピース・器(デザイン・絵付)
minä perhonen: 蝶と花の上絵金彩シリーズ

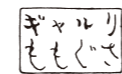
* minä perhonen × momogusa
ミナベルホネンのテキスタイルを用いた百草サロン
memoria / one day / soffione / flower dance ほか

お願い

- minä perhonenデザイナーの皆川 明さんは在廊期間中、たくさんのお客様とコミュニケーションを取るために在廊してください。皆様が気持ち良く展示をお楽しみいただけるよう、サインのお願いはお断りさせていただきます。恐れ入りますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。
- ギャラリー内では展示の都合上、お手荷物をお預かりしています。保管場の混雑を防ぐためにも、小さくまとめたお手荷物でお越しいたぎますようご協力をお願いいたします。
- 駐車場に限りがあり周囲に有料パーキング等がないため、できるだけ乗り合わせていただくか公共交通機関にてお越しください。
- 近隣は住宅地です。町内は高齢の方々も多いため、20km/h制限にて通行をお願いいたします。

schedule

4.11(金)- 4.20(日) 糸・布・衣展 mon Sakata
5.10(土)- 5.25(日) one room exhibition | eavam
6.7(土)- 6.22(日) 内田鋼一展
10.10(金)-10.26(日) minä perhonen + 百草 つくりの回生 X-2



〒507-0013 岐阜県多治見市東栄町2-8-16
tel. & fax. 0572 21 3368
https://www.momogusa.jp
多治見ICより車で10分 / JR多治見駅北口よりタクシー 12分

皆川 明

皆川 明 | ミナベルホネンデザイナー
1995年に「minä perhonen」の前身である「minä」を設立。ハンドドローイングを主とする手作業の図案によるテキスタイルデザインを中心に、衣服をはじめ、家具や器、店舗や宿の空間ディレクションなど、日常に寄り添うデザイン活動を行っている。デンマークのKvadrat、スウェーデンのKLIPPANなどのテキスタイルブランドへのデザイン提供、新聞・雑誌の挿画なども手掛ける。

安藤 雅信

minä perhonen (ミナベルホネン)
デザイナーの皆川 明により1995年に設立。オリジナルの図案によるテキスタイルを軸に、ファッション、家具、インテリア、空間デザインなど領域に捉われない活動を行っている。自然の情景や社会への眼差しからデザインを進め、日本各地の生地産地との連携により生み出されるテキスタイルを特徴とし、国内外の様々なメーカーやデザイナーとのコラボレーションやデザイン提供も行う。2025年にブランド設立30周年を迎える。



